令和７年度事業計画書

★公益目的事業

１．奨学金給与事業

◆奨学金給与

（１）対　象　者

新規募集	学部生	503 名	（前年比　11 名減）
	大学院生	113 名	（前年比　　2 名増）
	ウクライナ学生	5 名	（昨年と同じ）
高校生予約	採用予定者	14 名	（令和 6 年 12 月末）
継続奨学生	学部生	932 名	（令和 6 年 12 月末継続予定者）
	大学院生	78 名	（令和 6 年 12 月末継続予定者）
合計	学部生	1,449 名	
	大学院生	191 名	
	ウクライナ学生	5 名	
	合計	1,645 名	（前年比　94 名増）

・本年度は 37 大学の学部、大学院生に対して学生在籍者数、当財団事業への協力度等を考慮して奨学生募集人数を決定いたしました。

・一大学増加しておりますが、大阪歯科大学より令和 6 年 4 月の看護学部開設に伴い奨学金希望者がおり募集再開の申し出があったもので、昭和 53 年度と 57 年度に各 1 名採用実績がある大阪歯科大学の募集を再開いたしたいと思います。

・大阪産業大学、大阪樟蔭女子大学、桃山学院大学については、大学からの希望により各々の大学で大学院生を 1 名募集いたしたいと思います。

・また、本年度も昨年同様に災害特別枠を学部生枠に統合し運用いたします。

・一昨年開始致しましたウクライナ学生の募集につきましては、昨年同様に指定大学に入学したウクライナ学生に対して 5 名の特別枠を設けております。

・奨学生募集人数は、学部生では昨年比 11 名減員し 503 名、大学院生は昨年比 2 名増員の 113 名及び指定大学に入学したウクライナ学生 5 名の合計 621 名となっております。

・奨学生在席者数は学部生 1,449 名、大学院生 191 名、ウクライナ学生 5 名の合計 1,645 名となり、昨年採用時の 1,348 名から 297 名の増員を見込んでいます。

・特別枠については学部生で応募が減少している医学・看護学部で 3 名減員し、大学院生では大阪大学の薬学部で応募人数が見込めないとの事で薬学部で 5 名減員しております。

令和７年度事業計画書

（２）給　与　額　　月　額　　学 部 生　60,000 円
　　大学院生　80,000 円

◆高校生予約奨学生

平成 29 年度より開始いたしました高校生予約奨学生については、令和 4 年度の募集から対象校 41 校に対して上限を従来の各校 2 名から各校 3 名に変更し採用枠 50 名にて募集を行っております。令和 7 年度の募集については引続き対象校 41 校に対して各校上限 3 名、採用枠 50 名にて募集を行う予定にしております。

◆優秀表彰者　　40 名程度

令和 6 年 3 月の理事会にてご承認いただきました「優秀者表彰」制度と「成績優秀者」制度を令和 7 年度より統一し「優秀者表彰」制度で運用致します。内容は学業成績優秀者及び学術研究で優秀な成績を収めた 35 名程度、課外活動優秀者 5 名程度の合計 40 名程度を表彰する予定にしております。

２．学生寮運営事業

（１）対　象　者

既入寮者	20 名
卒業等退寮予定者	7 名
入寮予定者	12 名
合計	25 名

（２）寮費　　月額　5,500 円

３．50 周年記念関係

（１）50 周年記念誌の発行　～法人会計
（２）50 周年記念式典・祝賀会・表彰式の開催　～公益目的事業会計
（３）50 周年記念講演会の開催　　～公益目的事業会計
を予定しております。

以上